

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年03月20日

計画の名称	34 災害時の安定した輸送と拠点施設へのアクセス機能を確保する交通ネットワークの整備												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和02年度 (1年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	山梨県												
計画の目標	安定的な輸送機能の確保や災害時拠点（備蓄基地・総合病院等）へのアクセスを向上させる道路整備を行い、災害時における交通ネットワークの強化を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	45,349	A	45,349	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R2末)
1	重要物流道路の脆弱区間の代替路や災害時拠点（備蓄基地・総合病院等）への補完路における道路整備事業により、事業区間の総走行時間をR2当初から0台時/年 短縮させる。 重要物流道路の脆弱区間の代替路や災害時拠点（備蓄基地・総合病院等）への補完路における事業区間の総走行時間（走行台数×走行時間）の短縮量 事業区間の総走行時間の短縮時間 = 現況の総走行時間 - 将来の総走行時間	0台時/年	台時/年	0台時/年
2	緊急輸送道路における道路整備事業により、事業区間の総走行時間をR2当初から23,027台時/年 短縮させる。 緊急輸送道路における事業区間の総走行時間（走行台数×走行時間）の短縮量 事業区間の総走行時間の短縮時間 = 現況の総走行時間 - 将来の総走行時間	0台時/年	台時/年	23027台時/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	都道府 県道	改築	(一)日野春停車場線 鯨バイパス	バイパス整備 0.82km	北杜市						900	-		
		34-A-1																		
	A01-002	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	国道	改築	(国)139号 上和田B P	バイパス整備 1.5km	大月市						3,250	-		
		34-A-2																		
	A01-003	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	国道	改築	(国)139号 下瀬戸拡幅	現道拡幅 1.1km	大月市						900	-		
		34-A-3																		
	A01-004	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	都道府 県道	改築	(主)甲府中央右左口線 メイン通り	現道拡幅 0.5km	甲府市						2,419	-		
		34-A-4																		
	A01-005	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	都道府 県道	改築	(主)甲府中央右左口線 駐車場整備	駐車場整備 50000m2	甲府市						6,500	-		
		34-A-5																		
	A01-006	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	都道府 県道	改築	(主)甲府中央右左口線 リニア駅アクセス道路	現道拡幅 1.22km	甲府市						700	-		
		34-A-6																		
	A01-007	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	都道府 県道	改築	(主)市川三郷富士川線 市川大門工区	現道拡幅 0.5km	市川三郷町						500	-		
		34-A-7																		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-008	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	国道	改築	(国)139号 畑倉拡幅	現道拡幅 0.8km	大月市						800	-	
		34-A-8																	
	A01-009	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	国道	改築	(国)411号 裂石	現道拡幅 0.65km	甲州市						800	-	
		34-A-9																	
	A01-010	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	都道府 県道	改築	(主) 韮崎南アルプス中 央線 旭有野バイパス	バイパス整備 1.0km	南アルプス市						2,900	-	
		34-A-10																	
	A01-011	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	都道府 県道	改築	(主) 上野原丹波山線 飯尾バイパス	現道拡幅0.14km	上野原市						900	-	
		34-A-11																	
	A01-012	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	都道府 県道	改築	(主) 河口湖精進線 扇 崎工区	現道拡幅 0.35km	富士河口湖町						1,300	-	
		34-A-12																	
	A01-013	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	都道府 県道	改築	(主) 河口湖精進線 大 石工区	現道拡幅 0.88km	富士河口湖町						700	-	
		34-A-13																	
	A01-014	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	都道府 県道	改築	(主) 富士川身延線 身 延山ICアクセス	バイパス整備 1.56km	身延町						2,700	-	
		34-A-14																	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-015	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	国道	改築	(国)300号 中之倉パイパス	バイパス整備 1.8km	身延町						10,600		-
		34-A-15																	
	A01-016	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	国道	改築	(国)358号 右左口工区	現道拡幅 0.7km	甲府市						780		-
		34-A-16																	
	A01-017	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	都道府県道	改築	(主)甲斐早川線 古屋敷橋	バイパス整備 0.6km	南アルプス市						700		策定済
		34-A-17																	
	A01-018	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	国道	改築	(国)411号 落滝	バイパス L=0.2km	丹波山村						500		-
		34-A-18																	
	A01-019	道路	一般	山梨県	直接	山梨県	国道	改築	(国)411号 一之瀬高橋 改築 期	バイパス L=2.6km	甲州市						7,500	1.2	-
		34-A-19																	
											小計						45,349		
										合計						45,349			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 山梨県独自に評価を実施	事後評価の実施時期 令和4年度
	公表の方法 山梨県HP内 ( <a href="https://www.pref.yamanashi.jp/kendosom/syakaishihonseibisougoukoufukin.html">https://www.pref.yamanashi.jp/kendosom/syakaishihonseibisougoukoufukin.html</a> )
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	道路改良事業（現道拡幅やバイパス整備）の実施により、アクセス性が向上されたことで、事業区間における総走行時間の短縮効果が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
本計画内で目標を達成できなかった箇所については、検討・調整を進め、課題を解決し、早期供用できるよう事業進捗を図る。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	事業区間の総走行時間の短縮量（重要物流道路の代替路・補完路）		
	最終目標値	0台時/年	整備計画期間を5年間（令和2年度～令和7年度）から1年間（令和2年度）へ変更したことに伴い、令和2年度中に完了予定とする事業がないことから、指標目標値を0台時/年としている。
	最終実績値	0台時/年	
2	事業区間の総走行時間の短縮量（緊急輸送道路）		
	最終目標値	23027台時/年	用地取得の難航、関係機関協議や地元調整の難航等に伴い事業進捗に遅れが生じたため。
	最終実績値	14280台時/年	